

「同志社大学育英奨学金」奨学生について

正課外部門(公募)※休学中の者は出願できません。

給付額	30万円(給付決定後、本年度中に支給)														
出願資格	<p>社会学部 2 年次生以上の正規学生で、大学入学後の活動において自己アピールできるものを持ち、それを第三者に説明し説得できる能力を有している者。なお、「自己アピールできるもの」とは、文化・芸術・スポーツ・社会貢献をはじめ、語学能力や発明、指導力、独創性など広く様々な分野での積極的な取り組みやその成果を指します。</p> <p>活動の成果は 2024 年度秋学期、2025 年度春学期のものに限ります。</p> <p>※再修生(2021 年度以前生)で、かつ在学期間が 4 年以上の学生は出願できません。 (休学期間は在学期間に算入しません。)</p> <p>※原則として、同一事由による複数年の採用は認めません。</p> <p>※授業料相当額の学内奨学金を給付されている学生は出願できません。</p> <p>【成績基準】</p> <p>(GPA) 前年度末終了時点において、累積 GPA が所属学部学科の上位 3/4 に属すること。</p> <p>(修得単位数)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>当該年度春学期末までの在学セメスター数 (休学期間を除く)</th> <th>修得単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">30単位以上</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">48単位以上</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">65単位以上</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">83単位以上</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">100単位以上</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">卒業見込であること</td> </tr> </tbody> </table> <p>※免許資格関係科目・自由科目として履修したものを含まない</p>	当該年度春学期末までの在学セメスター数 (休学期間を除く)	修得単位数	2	30単位以上	3	48単位以上	4	65単位以上	5	83単位以上	6	100単位以上	7	卒業見込であること
当該年度春学期末までの在学セメスター数 (休学期間を除く)	修得単位数														
2	30単位以上														
3	48単位以上														
4	65単位以上														
5	83単位以上														
6	100単位以上														
7	卒業見込であること														
選考方法	書類審査および面接														
出願期間	2025 年 9 月 22 日(月)～10 月 2 日(木)														
提出書類	<p>①2025 年度同志社大学育英奨学金願書(学部所定用紙)</p> <p>②活動の成果を客観的に証明できる書類(出願者の氏名が記載された新聞記事や表彰状など)</p> <p>※提出書類は返却できませんので、コピーを提出してください。</p>														
提出場所	社会学部・社会学研究科事務室														
面接日	2025 年 10 月 9 日(木)～10 月 17 日(金)のいずれか ※予定														
推薦人数	最大4名 社会学部内の選考を経て、推薦候補者を学生支援センターに報告します。その後、学生支援センターでの選考も経て、最終的な育英奨学生が決定されます。														
その他	審査の結果、育英奨学生として採択されなかったものの、その活動実績が高く評価できると認められた者に対して別途表彰を行うことがあります。(「同志社大学社会学部長賞」)														

「学術部門」(公募はしません)※休学中の者は対象に含みません。

給付額	30万円(給付決定後、本年度中に支給)
給付人数	5名(各学科1名) 社会学部で成績等を確認の上、候補者を選出します。
選考方法	社会学部 2 年次 に在籍し、1 年次春学期から 2 年次春学期までの 3 セメスターの期間に 50 単位以上修得した者で、総合成績が上位の者を推薦候補者とします。各候補者には、社会学部事務室から連絡します。